



2013年 トレンド予測

アルバイト・パート領域

WEBサイト・情報誌

PCサイト

タウンワーク



フロム・エーナビ



モバイルサイト

タウンワーク

スマホサイト・アプリ

ケータイサイト



フロム・エーナビ

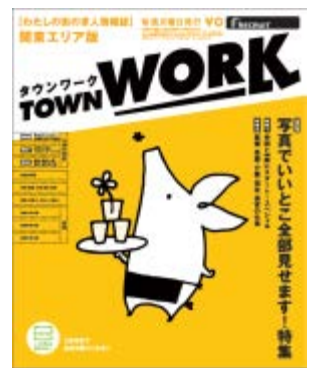
スマホサイト・アプリ

ケータイサイト

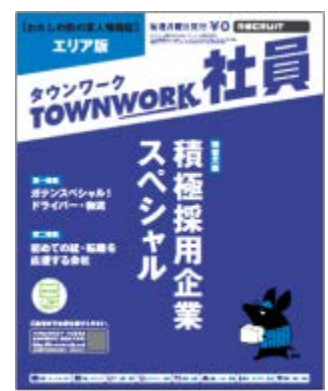


情報誌

タウンワーク



タウンワーク社員



キーワード：

できる分だけ、みんなで働く

“**コラボワーク**”

コラボレーション = 協働

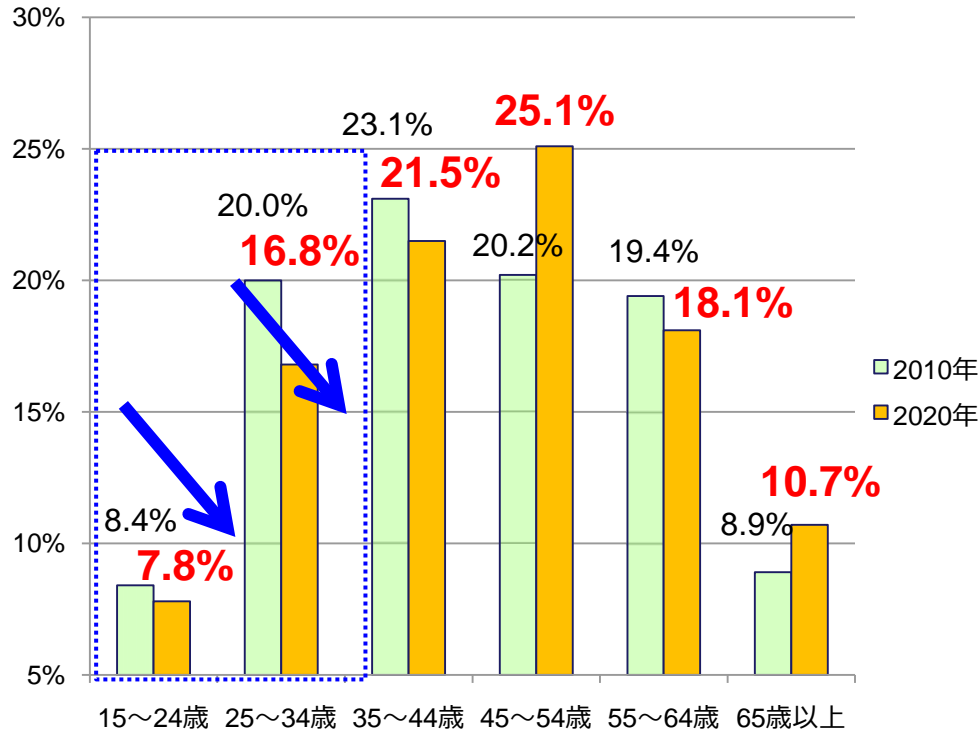
時間や体力的制約があるシニアや女性が
インターネットや社会ニーズの高まりを背景に、

協働することで

能力を発揮できる働き方の兆しがみえてきている。

労働人口構造の変化：若者の労働力減少

労働力人口の年齢構成比



① 定年後も働きたいシニア

- 働けるうちはいつまでも **36.8%**
- 70歳以上 **3.0%**

② 働きたいけど働けない女性

- 育児や家事のため就業を断念 **26.1%**
- 第一子出産後の復職率 **26.8%**

働く意欲の高いシニア・女性の活用の必然性が高まる

出典(左)：・リクルートワークス研究所 成熟期のパラダイムシフト (2020年予測)
より再加工

出典(右)：・厚生労働省「平成23年版 働く女性の実情」
・三菱UFJリサーチ&コンサルティング
「両立支援に係る諸問題に関する総合的調査研究」平成20年

制約条件があり、働く機会が制限されているシニア・女性

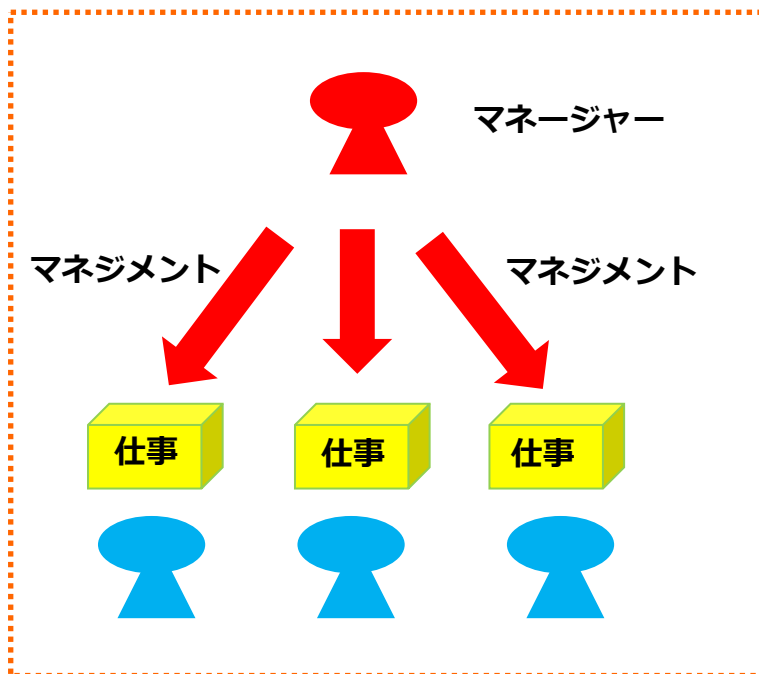
	制約条件	もっている経験
シニア	<ul style="list-style-type: none">体力 ・労働時間への制約気持ち ・若い人の中に一人で入っていくのが不安	<ul style="list-style-type: none">就業 ・職能、育成スキル人生 ・不測の事態に柔軟に対応するスキル
主婦	<ul style="list-style-type: none">時間 ・家事・育児等による制約気持ち ・家庭の事情を理解してもらえないのが不安	<ul style="list-style-type: none">就業 ・コミュニケーション能力家事育児 ・複数の仕事を手際よくこなすスキル

制約条件を緩和することで
シニア・主婦のスキル・経験の活用の可能性が広がる

業務量・内容の選択をワーカー自身が行い、
ワーカー同志で調整し、業務を完成させる。
それが“**コラボワーク**”

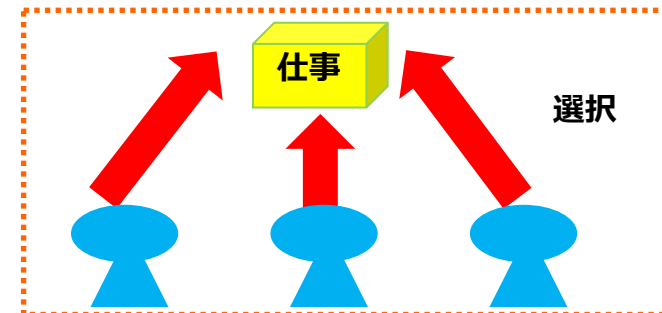
ワークシェアリング

① 割り振り、マネジメントする

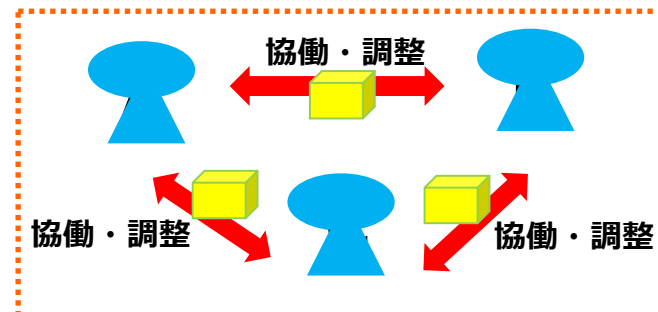


コラボワーク

① チームで受注。個人ワーカーが量・内容を選択



② ワーカーたちで調整し、仕上げる



① マイクロジョブ

内容

時間

役割

② プロフェッショナル

意欲

スキル

自律

③ 自律した協業

ネット

互助

場

●Case1：クラウドソーシング×コワーキングの先進コラボワーク

セタガヤ庶務部（世田谷区仙川：非営利型株式会社ポラリス）

- ◆「ゆるやかだけど本気で働く」がコンセプト
登録人数30名
- ◆受注した業務をFacebook上でコーディネーターが公開し、コラボワーカーができる分を請け負って納品。請け負ったひとたちがチーム
- ◆ネットとリアルな場の活用
Facebook、USTREAM
- ◆リアルなコワーキングスペースの活用
CoCoCi
- ◆研修の実施
優先順位、コミュニケーション、自律スキル



「ゆるやかだけど本気ではたらく」を実践する、あたらしい形の組織

セタガヤ庶務部

運営団体

- ◆潜在的な労働力の掘り起こしに成功（あきらめ層）

コラボワーカー

- ◆参加しやすい（庶務部）
- ◆自分ができる分だけ、無理なく働ける
- ◆会社やチームの顔が見える場があることで、協業しやすい
- ◆家庭や子育てなどの制約との**両立が可能**

発注企業

- ◆ラベル1枚10円、名刺入力1件30円…など、**小さな単位**かつ廉価での発注が可能
- ◆**納期・品質が担保**されている上に、**社会貢献**にも繋がる

●Case2：ワークシェアリング×コラボワーク

花束プロジェクト（宮城県南三陸町：小野花匠園）

- ◆菊の花束生産作業を工程ごとに分解し、雇用創出登録人数21名
- ◆あえて作業場に集めることでコミュニケーションしながらの助け合い作業を促進



運営団体

- ◆ **繁忙差に対応した人員の確保**が可能
- ◆ 早朝や急ぎなど**厳しい条件にも対応できる**人材が確保できる
- ◆ 地域貢献（復興支援）

コラボワーカー

- ◆ 出来る仕事量と内容と**相互助け合い**により体力や家庭とのバランスを取りながら働ける
- ◆ 仲間同士でのコミュニケーションが増え、**コミュニティの活性化**
- ◆ 働く機会を得られる

キーワード：

できる分だけ、みんな働く

“コラボワーク”

ネットの進化、社会ニーズの高まりにより

2013年は、
「コラボワーク」が広がる！